

途上

信州大学教育学部附属長野小学校学校だより

文責：教頭



新しい仲間とスタートをきった4月も1週間が過ぎました。子どもたちの元気な声が校舎内外にこだましています。どの子ども、新しい学年に、希望を抱いてスタートしています。今回は、始業式での校長先生のお話を掲載いたします。

もっとやさしくなりたい！(4月6日 前期始業式 校長講話)

みなさん、おはようございます。

只今は、新学年・新学期への希望を、2年Iさん、4年Fさん、6年Kさんから発表がありました。

どうもありがとうございます。

校長先生からは令和8年度、前期のスタートにあたって三つのお話をしたいと思います。

一つ目、令和8年度のみみんなで頑張るための合言葉、スローガンについてです。まず改めて本校の学校目標をみなさんと確認しましょう。学校目標は「共に在る」ですね。この学校目標を踏まえて、昨年度、みなさんや先生、お家の方、地域の方とたくさんの方から、みなさんが頑張ったことや良い姿、反対にもう少し頑張りたいことについてお聞きしました。その上で、今年度のスローガンを決めました。それは「もっとやさしくなりたい！」です。

みなさん、そもそも「やさしさ」って何だと思えますか？きっと一人ひとりの考えがあるかと思えます。その「やさしさ」は、友達をはじめとする人とかかわりの中で、動物さんたちとかかわりの中で、くらしや学びの中でたくさん表すことができると先生は思います。

さらに校舎をはじめとする「もの」に対しても「やさしさ」を表すことはできると思えます。昨年度がんばったそうじも校舎をきれいに大切に使おうという「やさしさ」の表れと考えてもよいですね。この1年、その「やさしさ」について、「もっとやさしくなりたい！」をスローガンにして、全校、学年、クラス、そして一人ひとりで考え、ことばやからだで表すことができる1年にしていきたいと思えます。

さらに校舎をはじめとする「もの」に対しても

「やさしさ」を表すことはできると思えます。昨年度がんばったそうじも校舎をきれいに大切に使おうという「やさしさ」の表れと

二つ目は、令和8年度に始まることです。

始まることの一つ目は、特別支援学校のみなさんとの交流です。今までも特別支援学校のみなさんと交流をしてきましたが、今年度からは1年生から6年生すべてのクラスに、はな組、そら組、にじ組のみなさんも入ってもらって交流や学習を進めていきます。どんな交流や学習をしていきたいか、みなさんやクラスに入ってくれる特別支援学校の友達と考えながら決めていきましょうね。二つ目は、今まで秋に行ってきた運動会を5月に行います。その理由は三つ目になる3校合同公開を行うためです。県内外の先生方に私たちのくらしや学びを見ていただく公開を、今年度は特別支援学校、中学校の3校で合同で秋に行うため、たくさんの行事が集中してみなさんの負担にならないために運動会を5月に移動して行います。例年とは違う動きが多くなる1年になると思えます。その都度、みなさんに丁寧に説明しながら進めていきたいと思っています。



令和8年度のスローガン
もっとやさしくなりたい！

やさしさ



三つ目に校長先生の願いについてです。この願いは昨年度と変わりません。ふれずに願い続けたいと思います。

一つ目は失敗を恐れずにチャレンジすることです。学校や教室は「間違えていい場所」です。「失敗してもいい場所」です。昨年度も、各クラスの中核活動や教科の学習でたくさん、失敗を恐れずにチャレンジをしてくれました。今年度も間違えや失敗を恐れずに、「とりあえずやってみよう」を大切にして学びを深めていきましょう。先生たちはその思いを全力で支えていきたいと思います。

二つ目は友達を大切にするということです。この願いはスローガン「もっとやさしくなりたい！」にも大いにかかわってくるかと思えます。

ときには友達と言ひ争いやケンカはあるかと思えます。ですがいじめは絶対にだめです。いじめとは、友達に、言葉で嫌なことを言ったり、体に嫌なことをしたり、ネットで嫌なことをしたりして、やられた人がつらい気持ちになることです。1回でも、わざとでなくても、その人が辛いと感じたらいじめです。昨年度の始業式でも言いましたが、このいじめが分かったときは、先生たちは鬼になります。いじめを決して許しません。いじめられたと感じた人を全力で守ります。ですので、少しでも友達関係で辛いと思った人は、ぜひ先生に相談したり、毎月行われるいじめについてのアンケートで伝えたりしてくださいね。

三つめは「事故やけがに気をつけること」です。昨年度はおかげさまで、大きな事故やけがはありませんでしたが、頭を打つ、目に傷ができる、歯を痛めるなど、首から上のけがで「ヒヤッ」とすることがたくさんありました。遊び方も含めて学校での過ごし方を一人一人が少しずつ気をつけることで、「ヒヤッ」とするケガが防げます。また、学校の外においては、今年度も電車通学の人は、ホーム、電車内では絶対にふざけない。歩いてくる人も交通ルールを守ることをお願いします。この後、生活や通学の決まり「わたくしたちの生活」をクラスで確認し、「自分の命は自分で守る」という意識をもって行動しましょう。

以上、新年度、前期のスタートにあたって三つのお話をしました。この附属長野小の主役はみなさん一人一人です。スローガン「もっとやさしくなりたい！」の下、令和8年度もワクワクする学校をみんなで創っていきましょう！

以上で校長先生の話が終わります。静かに聴いてくれてどうもありがとうございます。

3 校長先生（こうちょうせんせい）のねがい

失敗（しっぱい）を恐（おそ）れずに
チャレンジすること



友達（ともだち）を
大切（たいせつ）にすること



事故（じこ）やケガに
気（き）をつけること



新しい日々スタート（1年生の様子から）

令和8年度がスタートしました。新しく本校のメンバーとなった1年生も元気に登校しています。休み時間になると、よく晴れた日には自然体験園に飛び出して、友達や先生と鬼ごっこをしたり、6年生のお姉さんと遊んだりしています。上級生とももうすっかり仲良しです。給食もスタートしました。1年生の初日は、担任の先生以外にも、複数の先生が入って、準備や配膳をお手伝いしました。初めての配膳や牛乳パックやパンの袋を開けることなど、まずは自分でやってみて、それでもうまくいかなければ近くの先生に助けを求めます。これまでは、毎日一つ一つが初めての連続でした。それでも、2回目になると、経験をいかして見違えるほど成長するのも1年生です。下校も給食も、徐々に先生や上級生の手を借りなくてもできるようになっています。

全校児童の学校生活の様子をホームページでもアップしています。月に数回程度の更新になるかもしれませんが、こちらをご覧ください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/naga-sho/>

